

各位

令和元年6月吉日
公益財団法人東京都アイスホッケー連盟
会長 細谷 康次

2019年関東大学アイスホッケーリーグ戦「合同チーム」参加について

拝啓 時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素より当連盟に対し格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、この度、当連盟に所属する二つの大学より合同チームで参加したいとの要望がございました。理事会にて協議の結果、昨今のアイスホッケー界の情勢を勘案し、普及振興及びアスリートファーストの観点から、これを認めることと致しました。
つきましては、下記の通りの内容で今大会より合同チーム参加による大会運営を行いますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

敬具

記

1. 合同チームの選手及び役員は、大会前日までに公益財団法人日本アイスホッケー連盟に登録済であること。
2. 当連盟に所属する大学生団体（大学が正式に認めた部）が人数不足等により参加資格を得られない場合に限り、同じく参加資格を得られない大学生団体との合同を認める。
3. 大会申し込み期限までに「合同チーム申請書」を提出すること。
4. 合同チームに所属する大学は、自動降格とする。（不参加と同じ扱い）
5. ディビジョンの枠を超えて合同する際には、当該チーム下位の所属するディビジョンでの参加とする。
6. 公式試合として記録は残るがオープン参加とし順位には関係しない。個人表彰も対象外とする。
7. 大会参加費・試合費は、合同として1チーム分とする。
8. オフィシャルについては、合同チームとして担当すること。
9. 大会運営上、当連盟の判断により合同チームを認めない場合もある。
10. その他、記載の無い事項は、大会要項に準ずるものとする。

尚、直近の秩父宮杯関東大学選手権では、48チーム中12チームが不参加でしたが、同大会は、2回戦までトーナメント方式を採用しているため、現段階では合同チームの参加は認めません。

合同チームの趣旨は、「試合をしたい」という学生の想いを受けて実施される事を念頭に置いていただき、重ねて御理解とご協力をお願い申し上げます。

以上